

いのちをつなぐ

SARAYA

コンパクトピュアスター CP-180

日常保守点検 濃度測定

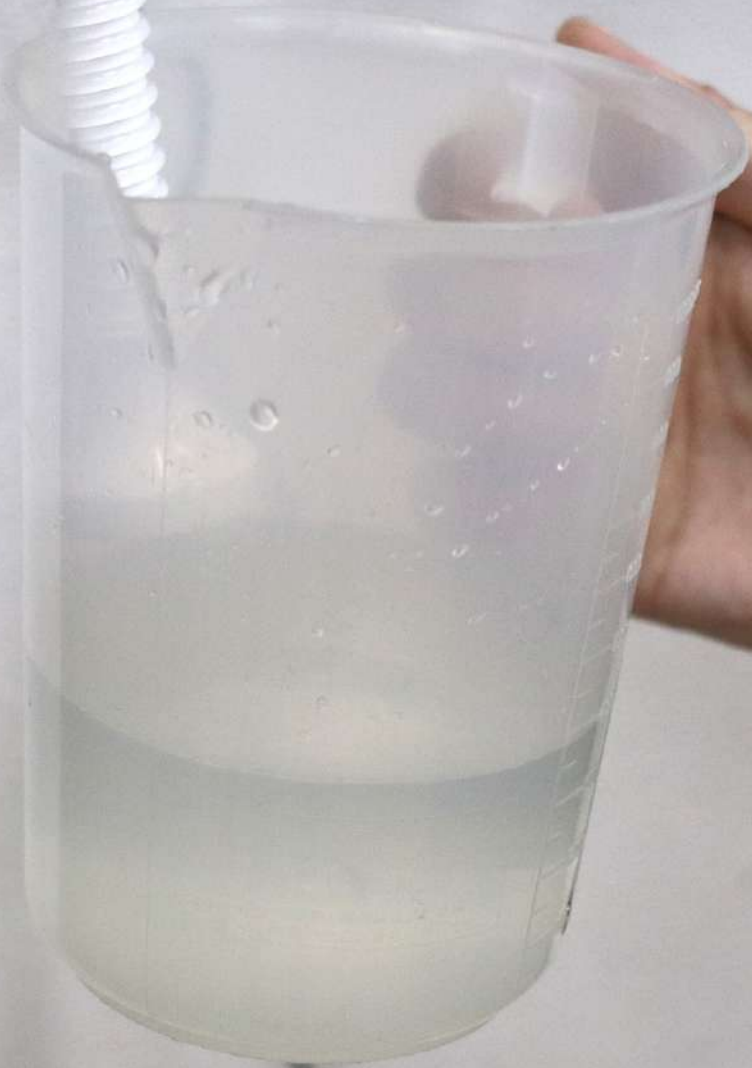
- 1) pH値の確認
- 2) 有効塩素濃度の確認
- 3) 完了



本コンテンツは、サラヤ株式会社・東京サラヤ株式会社ならびに関係会社における教育ツールの一環として制作されたものであり、許可の無い使用および転載、その他一切の権利を侵害する行為を禁止します。

コンパクトピュアスター CP-180

ph値の確認



微酸性電解水を容器に用意します。

コンパクトピュアスター CP-180

ph値の確認



pH試験紙を微酸性電解水に浸します。



基準範囲

PH: 4.0~7.0

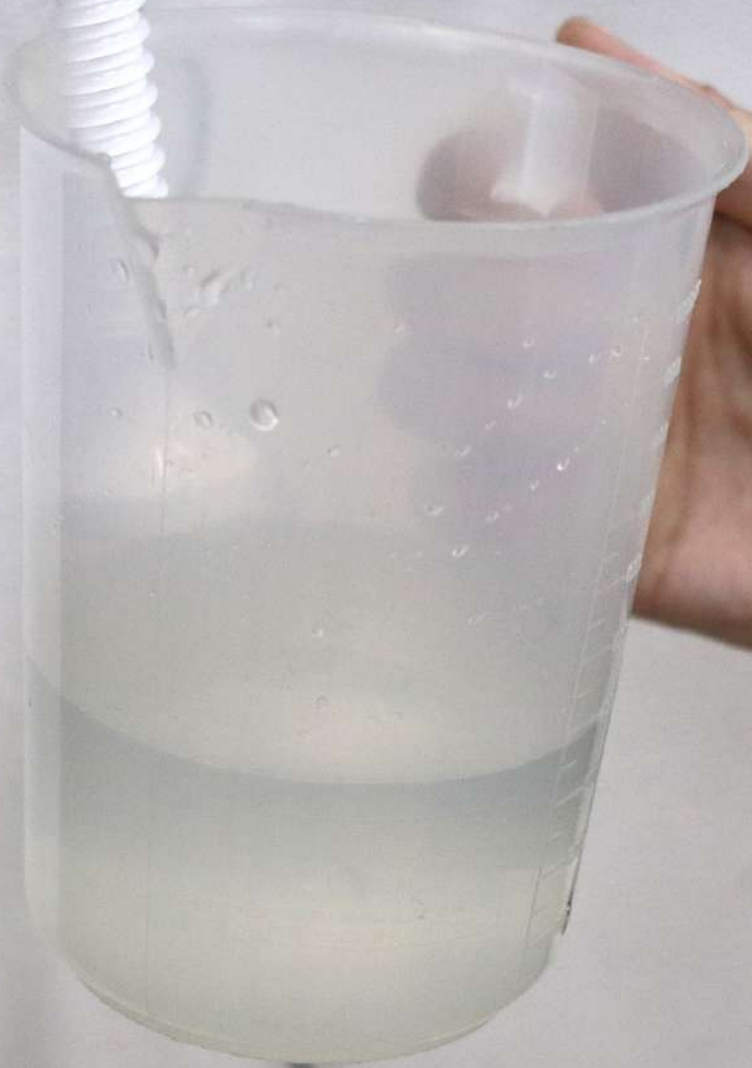
(食品添加物範囲:5.0~6.5)

※原水や使用条件により変わる事があります。

試験紙ケースの比較表と比較し、最も似ている色でpH値を判定します。

コンパクトピュアスター CP-180

有効塩素濃度の確認



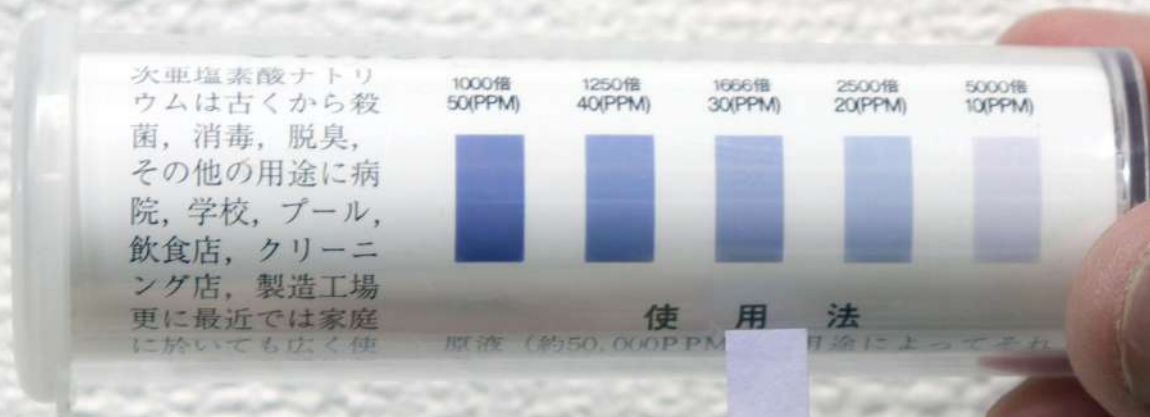
微酸性電解水を容器に用意します。

コンパクトピュアスター CP-180

有効塩素濃度の確認



1枚取り出し、微酸性電解水に浸します。



基準範囲

塩素濃度 (ppm): 10~30

(食品添加物範囲: 10~80)

※原水や使用条件により変わる事があります。

試験紙ケースの比色表と比較し、最も似ている色で塩素濃度を判定します。

いのちをつなぐ

SARAYA

以上で作業は終了です。

作業スペースを清掃し、忘れ物に注意しましょう。